

年 組 名前：

児童 主体的に学び合い

身延町教委の無料学習教室10年



身延町教委が、町内の児童生徒向けに行っている無料学習支援会「学びの向学館」の小学生向け教室が10年目を迎えた。子どもたちが主体的に勉強する意欲を育むほか、学年を超えて交流する場にもなっていて、町教委は「児童にとって自由に学べる有意義な時間。今後も学びをサポートする取り組みを続けていきたい」としている。

「これなんて読むの?」

学びの向学館は、高校受験を控えた中学3年生の学習をサポートするため2012年に開始。16年からは、学びの場に広げようと小学3～6年生も対象とした。小学生向けは現在町内4カ所で開き、37

人が利用している。1回2時間、土曜日に年間約20回開かれ、町在住の元教員が講師として勉強をサポートする。学習内容は自由で、疑問点があれば講師に質問できる。子どもたちが勉強を教え合うこともあるという。下山小5年の渡辺のどかさんは「他の学年の子と一緒に学べるのが楽しい」と笑顔を見せる。小学生向け教室開始当初から講師を務める、元小学校教員の伊藤稔さん(70)は「子どもが楽しく学ぶことで、勉強への意欲が高まる」と話す。児童が一緒に勉強したり、休憩時間に遊んだりすることが、新型コロナウイルス禍で減っていた対面での交流にもつながっていると感じているという。

町教委は「自分から進んで参加する児童が多く、楽しく学べる環境が保護者からも好評だ。児童が交流しながら主体的に学べる場を引き続き提供していく」としている。

勉強しながら交流を深める児童
＝身延町常葉

(2025年7月10日付 山梨日日新聞 14面)

問1

無料学習支援会「学びの向学館」は、子どもたちにとって、どのような場所になっていますか。

.....

問2

講師を務める元小学校教員の伊藤さんは、この場所について、どのように話していますか。

.....

問3

あなたは、この場所の、どの点が良いと思いますか。

.....

.....